

2022年9月2日

株式会社三菱UFJ銀行

## 埼玉県が発行するサステナビリティボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup>半沢 淳一、以下 当行）は、本日、埼玉県が発行する「埼玉県第1回公募公債（サステナビリティボンド・10年）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクトおよび社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトに要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、グリーンプロジェクトとして、治水・治山対策の推進、みどりの保全と創出、林業の生産性向上と県産木材の利用拡大や、ソーシャルプロジェクトとして、大地震に備えたまちづくり、児童虐待防止・社会的養育の支援、多様なニーズに対応した教育の推進等に関連した事業に充当される予定です。

なお、本債券は、株式会社日本格付研究所（JCR）より、セカンド・パーティ・オピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「ソーシャルボンド原則 2021<sup>[1]</sup>」、「サステナビリティボンド・ガイドライン 2021<sup>[2]</sup>」、「グリーンボンド原則 2021<sup>[3]</sup>」に適合していると認められています。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境および社会の課題解決につながる事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

### 【本債券の概要】

銘柄	埼玉県第1回公募公債（サステナビリティボンド・10年）
年限	10年
発行額	150億円
発行日	2022年9月20日

<sup>[1]</sup>国際資本市場協会（ICMA）が定義する「ソーシャルボンド原則 2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/sustainable-finance/the-principles-guidelines-and-handbooks/social-bond-principles-sbp/>

<sup>[2]</sup>国際資本市場協会（ICMA）が定義する「サステナビリティボンド・ガイドライン 2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/sustainable-finance/the-principles-guidelines-and-handbooks/sustainability-bond-guidelines-sbg/>

<sup>[3]</sup>国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

以上